

Information

令和6年度 医療機器安全基礎講習会 (第46回ME技術講習会)

受講期間▶B日程8月1日(木)10:00~31日(土)17:00, C日程9月1日(日)10:00~30日17:00

*B日程, C日程とも講習内容は同一

受講方法▶eラーニング

テーマ▶災害に備えた医療機器の安全管理
プログラム▶「医療安全施策の動向」/「医療機器安全管理の実例(医療機器安全管理責任者の説明を含む)」/「医療機器を安全に扱うための電気のトラブル事例と対策」/「医療機器を安全に扱うための医療ガスのトラブル事例と対策」/「人工呼吸器及び呼吸モニタのトラブル事例と対策」/「各種ポンプ類のトラブル事例と対策(シリンジポンプ, 経腸栄養ポンプ等)」/「生体情報モニタアラームのトラブル事例と対策」/「病院内のサイバーセキュリティに関するトラブル事例と対策」/「リスクマネジメントの実例」/「タスクシフトに伴う業務拡大と職業倫理」

対象▶中小規模病院から大規模病院の全ての院内スタッフ

参加申込期間▶~9月13日(金)まで

参加費▶一般1万1000円, 学生無料(申し込みの際, 学生証の写しの提出が必要)

*「令和6年能登半島地震」で被災された方が受講する場合, 罹災証明書の写しの提出により受講料は無料

参加申込方法▶下記Webサイトの参加登録ページより

問い合わせ先▶公益財団法人医療機器センター研修事業部

〒113-0033 東京都文京区本郷1-28-34 本郷MKビル2階

☎ 03-3813-8157

✉ me@jaame.or.jp

<https://www.jaame.or.jp/iryo/me.html>

医療・病院管理研究協会研修

■病院管理 医療DXへの対応

日時▶8月8日(木)10:00~16:15

プログラム▶「医療DXにおける電子カルテ情報共有サービス」大江和彦(東京大学大学院)/「すべての人にDXを:当院の現状と課題」森崎裕(NTT東日本関東病院)/「病院におけるDX推進の勘所」石川ベンジャミン光一(国際医療福祉大学大学院)

■病院管理 経営資源の管理

日時▶8月16日(金)10:00~16:15

テーマ▶経営基盤を持続するために

プログラム▶「ヒューマンリソースマネジメントの課題と対策」小野寺英雄(医療法人深仁会手稲深仁会病院)/「管理会計から見える病院経営と改善視点」松岡博(日本赤十字社)/「医療環境の変化と施設整備について」寛淳夫(工学院大学)

■看護管理 看護ミドル研修

日時▶8月30日(金)10:00~16:15

テーマ▶個とチームの看護力活性化のために

プログラム▶「中間管理職のための看護リフレクションを自部署で取り組むための技」束めぐみ(順天堂大学)/「医療の質と安全を支えるノンテクニカルスキル」藤原喜美子(東京慈恵会医科大学葛飾医療センター)/「対話で培う心理的安全な職場」ウィリアムソン彰子(神戸大学医学部附属病院)

■精神科医療と病院の今とこれから

日時▶9月6日(金)10:00~16:15

プログラム▶「地域医療(包括)ケアシステムの中で必要とされる精神科病院づくり」智田文徳(社会医療法人智徳会未来の風せいわ病院)/「包括的精神科地域ケアの実例」窪田彰(医療法人社団草思会錦糸町クボタクリニック)/「都立松沢病院の経営2012~2020—精神科病院のこれから」齋藤正彦(東京都立松沢病院)

■看護管理

コンフリクトマネジメントと対話

日時▶9月20日(金)10:00~16:15

プログラム▶「病院におけるハラスメント予防とその対応」三木明子(関西医科大学)/「医療メディスン—患者との対話による関係調整」和田仁孝(早稲田大学大学院)/「看護に関する事例から見たトラブル対策」桑原博道(仁邦法律事務所)

■看護管理

看護職の確保・育成・定着化

日時▶9月26日(木)10:00~16:15

プログラム▶「人口減少社会の看護人材を考える—看護職の確保・定着をめぐる」奥村元子(日本看護協会)/「共感性が高い看護師を採用するための採用手法」石田秀朗(テキックス株式会社)/「悲しい離職がなければ, 人が集まる流れが生まれる—やさしい人が頑張る続けられるナースの人事管理」竹中君夫(社会医療法人明和会医療福祉センター)

【以下, 共通】

開催方法▶Zoomウェビナーによるオンライン開催

参加費▶会員1万円, 非会員1万3000円

参加申込方法▶下記Webサイトの申込フォーム, またはE-mail, FAXにて

問い合わせ先▶公益財団法人医療・病院管理研究協会

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-29-8 公衛ビル

☎ 03-3352-2575

FAX 03-3352-2575

✉ kenshu@byoken.com

<http://byoken.com/>

第28回日本看護管理学会 学術集会

日時▶[会場] 8月23日(金)~24日(土), [オンデマンド] 9月11日(水)~30日(月)正午

会場▶名古屋国際会議場(名古屋市)

テーマ▶看護のルネサンス—より自由に, より人間らしく, 看護を描き出す

プログラム▶会長講演「看護のルネサンス—より自由に、より人間らしく、看護を描き出す」秋山智弥（名古屋大学医学部附属病院卒後臨床研修・キャリア形成支援センター）／基調講演「超人ナイチンゲール—看護は魂にふれる革命なのだ」栗原康（東北芸術工科大学）／海外招聘講演「看護の原点回帰—ビュートゾルフが描くオランダの地域看護」ヨス・デ・ブロック（オランダ・ビュートゾルフ）／特別講演①「未来のために—地域・人・社会・今—を動かす」鍋島洋行（大橋運輸株式会社）／②「因縁に導かれたチベット仏画への道—仏教徒にとつての命とは」馬場崎研二（タンカ絵師）／教育講演①「インクルーシブな食支援を目指して」小山珠美（NPO 法人人口から食べる幸せを守る会）／②「排便ケアのアート&サイエンス」榊原千秋（合同会社プラスばば）／③「モノと場所が行為を与える：アフォードンス再び」佐々木正人（多摩美術大学、東京大学）／④「対話ロボットを通じて人を知る」小川浩平（名古屋大学）／特別企画①鼎談「コロナ初期の倫理的葛藤を振り返る」別府千恵（北里大学病院）、佐藤美子（元・川崎市立多摩病院）、北川順子（前・永寿総合病院）／②イベント「Effective Medical Creation [五感+想感] ケアの創生—人と環境を彩る色・デザイン・ファッションの力」武澤恵理子（総合デザイナー協会医療委員会）、コシノヒロコ（総合デザイナー協会医療委員会）／③ワークショップ「医療 MaaS と看護のコラボレーション—地域で看護が活躍できる ICT を活用した新たなモデル」安江輝（長野県伊那市役所）、中山法子（山口市徳地診療所）、酒井博崇（藤田医科大学）、荻田耕一（トヨタ車体株式会社）、渡邊真智子（浜松看護管理研究会、袋井市立聖隷袋井市民病院）／緊急特別企画能登半島地震「『支援する側』と『される側』が備えること」中村真寿美（金沢医科大学病院）、神野亜紀子（金沢医科大学病院）、澤味小百合（能登総合病院）／シンポジウム①「病院と地域をつなぐ外来看護」柴山大賀（筑波大学）、東谷朗子（手稲沢仁会病院）、須川真規子（公立陶生病院）、山田香代子（会津医療センター）、佐々木知輝（東京都健康長寿医療センター）／②「外国

人との共生社会—共に働き、共に暮らす」佐々木聖子（公益財団法人入管協会）、武田裕子（順天堂大学）、伊藤加代子（名古屋市立大学医学部附属病院）、熊澤和秀（医療法人偕行会）、森洋子（中部脳リハビリテーション病院）／③「質改善や病棟マネジメントへの未来を拓く—ナースのための数字の読み方・活かし方」森脇睦子（東京医科歯科大学病院）、林田賢史（産業医科大学病院）、森岡典子（東京医科歯科大学大学院）／④「今一度考える—社会をよりよくするために、医療者ができること」藤野泰平（株式会社デザインケア）、岡田悠偉人（ハワイ大学）、北岡侑子（日本ベンチャーキャピタル）、紅谷浩之（医療法人社団オレンジ）／⑤「人間らしさを取り戻すケア—ユマニチュードの哲学とその実践」イブ・ジネスト（ジネスト・マレスコッティ研究所）、本田美和子（東京医療センター高齢者ケア研究室）、杉本智波（南福岡脳神経外科病院）／⑥「RWD（リアルワールドデータ）で看護を描き出す」林田賢史（産業医科大学病院）、森田光治良（東京大学グローバルナースングリサーチセンター）、森岡典子（東京医科歯科大学大学院）、横田慎一郎（東京大学大学院）／⑦「『イキテくる組織』の看護管理者とは—VUCA の時代、自由と規律との間で」渡邊光康（医療法人財団愛慈会相和病院）、松田淳（KPMG ヘルスケアジャパン株式会社）、若命真裕子（東京大学医学部附属病院）／パネルディスカッション①「専門職としての看護の『ことば』を考える」黒田由彦（相山女学園大学）、上鶴重美（NANDA インターナショナル）、丸山和昭（名古屋大学）／②「コロナ禍をこえた今、医療提供体制はどう変わったか」小澤知子（東京医療保健大学）、裴英洙（慶應義塾大学大学院）、三成都由子（愛仁会高槻病院）、五十嵐行江、松本ひろみ（香川県立病院）／③「看護職副院長は組織や社会に何をもたらしたか」井部俊子（株式会社井部看護管理研究所）、田淵典子（社会医療法人石川記念会 HITO 病院）、神保京美（伊勢原共同病院）、北川喜己（名古屋掖済会病院）／④「医療 DX はどこまで進んだか」美代賢吾（国立国際医療研究センター）、村岡修子（NTT 東日本関東病院）、石川賀

代（社会医療法人石川記念会 HITO 病院）、高階利昭（岐阜市民病院）、鈴木輝彦（名古屋大学医学部附属病院）／二学会ジョイントリレー企画①第 19 回医療の質・安全学会学術集会「今、改めて問う、身体拘束がもたらすもの—尊厳と安全のはざまを超えて」／②第 62 回日本医療・病院管理学会学術総会「評価の費用対効果—費用対効果の考え方を学ぶ」／市民公開講座「あきらめない心—義手の看護師・バイオリニスト」伊藤真波（看護師）／ミニコンサート①「ピアノ演奏」沢田蒼梧（ピアニスト、医師）／②「スワルマンドル演奏」チャーリー宮本（スワルマンドル奏者）
参加申込期間▶～9 月 30 日(月)正午まで
参加費▶会員 1 万 3000 円、非会員 1 万 5000 円、学生 3000 円
*学生は大学院生を除く、当日現地での受付のみ、要学生証提示
参加申込方法▶下記 Web サイトの参加登録ページより
問い合わせ先▶事務局
〒461-0008 愛知県名古屋市中区武平町 5-1 名古屋栄ビルディング 7 階 株式会社 コングレ中部支社内
☎ 052-950-3430
FAX 052-950-3370
✉ 28janap@congre.co.jp
<https://www.congre.co.jp/28janap/index.html>

日本看護研究学会 第 50 回学術集会

日時▶8 月 24 日(土)～25 日(日)
会場▶奈良県コンベンションセンター（奈良市）
テーマ▶発祥の地から未来を拓く看護研究
プログラム▶会長講演「発祥の地から未来を拓く看護研究—進化する研究」上野栄一（奈良学園大学）／基調講演（大会特別講演）「日本最初の法治国家に何を学ぶか」森本公誠（東大寺）／特別講演①「これからの生活と先端テクノロジー」才脇直樹（奈良女子大学）／②（市民公開講座）「すべての人に星空を—『病院がプラネタリウム』の実践」高橋真理子（星つむぎの村）／教

育講演①「大学教育としての看護教育を改めて考える—昨今のウェルビーイングの視点も踏まえて」溝上慎一（学校法人桐蔭学園）／②「看護の知の普及—ある出版社の試み」井部俊子（井部看護管理研究所）／特別企画「未来に羽ばたく若手『課題を可視化し未来を拓く』板谷崇史（京都大学大学院）、飯田真子（東京大学大学院）／シンポジウム①「予期しない体験は今後はどう生きるか」酒井明子（福井大学）、茅野龍馬（WHO 神戸センター）、神原咲子（神戸市看護大学）／②「DX を活用した若手研究」平和也（京都大学）、堀池諒（大阪医科大学）／③「研究の芽を社会の発展へと開花する」井川順子（京都大学医学部附属病院）、丸山美津子（兵庫県看護協会）、江川隆子（関西看護医療大学）／50 周年企画① JSNR50 周年記念座談会「古きを訪ねて新時代を拓く」山口桂子（日本福祉大学）、工藤せい子（弘前大学）、深井喜代子（東京慈恵会医科大学）、佐藤正美（東京慈恵会医科大学）、吉永尚紀（宮崎大学）／②パネルディスカッション「地方会の歩みとこれから」山田律子（北海道医療大学）、白尾久美子（日本福祉大学）、若村智子（京都大学）、中西純子（愛媛県立医療技術大学）、長家智子（元・佐賀大学）／学術集会企画「万葉の星空」嶋田理博（奈良学園大学）／看護薬理学セミナー共催：日本薬理学会「ウイルス感染症に対する生体の応答—ワクチンの影響」今井由美子（医療法人徳洲会徳洲会野崎病院附属研究所）／緊急特別企画「被災地からのメッセージ能登半島地震における看護活動の実際について」／一般演題（口演、示説）
参加申込期間▶～8月25日(日)まで
参加費▶会員 1 万 3000 円、非会員 1 万 4000 円、学生 3000 円
*学生は大学院生を除く、参加申込時に学生証の写真のアップロードが必要
参加申込方法▶下記 Web サイトの参加登録ページより
*当日の参加登録もオンラインのみ
問い合わせ先▶事務局
〒651-0084 兵庫県神戸市中央区磯辺通 1-1-18 カサベラ国際プラザビル 707 号
コンファレンス・ラボ内
✉ jsnr50@conf-lab.com

<https://conf-lab.com/jsnr50/>

第 14 回日本看護評価学会 学術集会

日時▶9月13日(金)～14日(土)対面＋ライブ配信 (Zoom)
会場▶キャンパスプラザ京都 (京都市)
プログラム▶シンポジウム「外国籍看護師と共に働くために：異文化感受性—寛容性を涵養する組織づくり」野地有子（姫路大学大学院）、野崎章子（千葉大学大学院）、山根康子（大阪国際がんセンター）、渡邉八重子（亀田総合病院）、山田眞佐美（大阪国際がんセンター）／講演①「対応が難しい看護師への教育・支援を考える」川上ちひろ（岐阜大学医学教育開発研究センター）／②*「看護に活かす睡眠マネジメント」駒田陽子（東京工業大学リベラルアーツ研究教育院）／③「クリニカルガバナンス と GPN (General Practice Nursing) のキャリアフレームワーク」吉長成恭（ちゅうごく PPP・PFI 推進機構）／④「看護補助者との協働推進を評価する」宮崎隆（東京都立多摩総合医療センター）／一般演題（口演）
*会場へライブ配信
参加申込期間▶[前期] 7月31日(水)まで、[後期] 8月1日(木)以降
参加費▶[前期] 会員 4000 円、非会員 8000 円、[後期] 会員 5000 円、非会員 10000 円
参加申込方法▶下記 Web サイトより
問い合わせ先▶事務局
〒124-0013 東京都葛飾区東立石 4 丁目 39-13
☎ 03-3842-4171
FAX 03-6824-1814
✉ janeconf-office@umin.ac.jp
<http://jane.umin.jp/conference.html>

第 12 回大阪府看護学会

日時▶[会場] 12月7日(土)9:30～16:00 (予定)、[オンデマンド] 12月16日(月)

～2025 年 1 月 14 日(火)*ライブ配信なし
会場▶大阪府看護協会ナースングアート大阪 (大阪市)
テーマ▶# (ハッシュタグ) 健康社会 24—看護の力でキラめく未来へ
プログラム▶特別講演「自己表現と自信の醸成—キラめく未来へ」サマンサ・アナンサ（松竹芸能）、教育講演「働く看護職のヘルスケアデザイナー—キラめく未来へつながるように」秋山美紀（武蔵野大学）、一般演題（口演、示説）／ほか
参加申込期間▶[会場] 10月1日(火)10:00～11月22日(金)15:00 まで、[オンデマンド] 10月1日(火)10:00～12月24日(火)15:00 まで
*会場参加は定員 600 名、事前参加登録のみ（当日参加受付なし予定）
*会場参加者も、後日オンデマンド配信視聴可能
参加費▶会員 6600 円、非会員 9900 円、学生 1100 円
参加申込方法▶下記 Web サイトより
問い合わせ先▶運営事務局
〒530-0044 大阪府大阪市北区東天満 2-7-12 スターポート 株式会社アステム 内
✉ society-help@astem-co.co.jp
<http://www.osaka-kangokyoikai.or.jp/CMS/00016.html>

*掲載している情報は 7 月 1 日時点のものです。最新の情報は主催元をご確認ください。